

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。

※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。

※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ディーキン大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2019年 2月 ~ 2019年 10月	記入年月日	2020年 1月 16日

1 履修した科目についてお書きください			
主な専攻分野: メディア			
科目名	Foundation of acting and performance	科目名	Screen Practices
授業内容	講義は主に、演劇のpractionnerについてでした。セミナーは、みんなの前で演劇をしながら、演劇のテクニックを学んでいきました。	授業内容	講義で、それぞれの映画の技法に関するトピックについて大まかな説明があり、セミナーで先生がもっと深掘りして説明したり、映画をたくさん見せてくれたりしました。
授業形式	講義週1×1時間、セミナー週1×2時間	授業形式	講義週1×1時間、セミナー週1×2時間
単位数	1	単位数	1
サイズ	講義は多め、セミナーは20人程度	サイズ	講義は多め、セミナーは10人程度
難易度 Course No.	1年生レベル	難易度 Course No.	1年生レベル
宿題の量	Essay1(1600words)、演技(個人1、グループ1)	宿題の量	Essay (2000words+資料)×2
コメント	演技をしてみたい、するのが好きという人にオススメです。私のセミナーの先生は、留学生にとっても理解があり、いつも気にかけてくれました。また、この授業はクラスメイトがとてもいい人たちで、他の授業では難しい、クラスでの友達作りができ、たくさんの人と仲良くなることができました。受講して、本当に良かった、そう思える授業でした。	コメント	映画が大好きな人には、楽しい授業だと思います。映画の技法を学ぶので、用語は難しいし、映画の分析をするので、それが大変ですが、自分が選んだ映画をじっくり分析するので、とても楽しかったです。先生もいつもメールを受け付けてくれたり、授業後に大丈夫か声をかけてくれたので、質問しやすかったです。ただ、2000wordsを二回書き、さらに資料も作ったのは大変でした。
科目名	Creative Brand Communication	科目名	
授業内容	どのような広告がcreativeと考えられるのか、文化の違いを考慮しながら、分析したり、自分たちで広告を考えたりしました。	授業内容	
授業形式	セミナー週1×2時間	授業形式	
単位数	1	単位数	
サイズ	15人程度	サイズ	
難易度 Course No.	1年生レベル	難易度 Course No.	
宿題の量	Challenge task(セミナー)、Essay2(各1600words)	宿題の量	
コメント	広告を分析してみたい、作ってみたいという人に楽しい科目だと思います。最初の方は、主にcreativeな広告を国の特徴を考慮して分析し、その後、自分たちで、映像型の広告の内容を考え、簡単な絵を描くところまでやり、客観的にも主観的にも広告を見ることができたと思います。出席点もあるので、毎回出ることも必須です。また、ライティングの力も見られると感じました。	コメント	

6	医療保険についてお書きください																																										
	渡航前に加入した保険 東京海上日動																																										
	留学先大学にあった医療保険制度 BUPA (大学で診療受けれます)																																										
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください) 目が腫れたため、日本人スタッフのいる病院(パーラメント駅周辺)に行きました。すごく良かったです。多くの日本人がここを利用していると思います。																																										
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																										
	(現地通貨)																																										
	<table border="0"> <tr> <td>渡航旅費</td> <td></td> <td>100,000 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td></td> <td>100,000 円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td></td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td>213,000 円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td>9,150</td> <td>732,000 円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td>7,590</td> <td>607,200 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td>200,000 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td></td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td>12,750</td> <td>1,020,000 円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>6,375</td> <td>510,000 円</td> </tr> <tr> <td>その他(健保等)</td> <td>855</td> <td>68,400 円</td> </tr> <tr> <td>(ビザ)</td> <td>620</td> <td>49,600 円</td> </tr> <tr> <td>(雑費)</td> <td>2,500</td> <td>200,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,800,200 円</td> </tr> </table>	渡航旅費		100,000 円	帰国旅費		100,000 円	引越し(往復で)		0 円	保険		213,000 円	語学研修費	9,150	732,000 円	留学先学費	7,590	607,200 円	本学学費		200,000 円	教材費		0 円	住居費	12,750	1,020,000 円	食費	6,375	510,000 円	その他(健保等)	855	68,400 円	(ビザ)	620	49,600 円	(雑費)	2,500	200,000 円	合計		3,800,200 円
渡航旅費		100,000 円																																									
帰国旅費		100,000 円																																									
引越し(往復で)		0 円																																									
保険		213,000 円																																									
語学研修費	9,150	732,000 円																																									
留学先学費	7,590	607,200 円																																									
本学学費		200,000 円																																									
教材費		0 円																																									
住居費	12,750	1,020,000 円																																									
食費	6,375	510,000 円																																									
その他(健保等)	855	68,400 円																																									
(ビザ)	620	49,600 円																																									
(雑費)	2,500	200,000 円																																									
合計		3,800,200 円																																									
	換算率 (\$1 = 80 円)																																										
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください 津田塾大学海外留学(派遣)奨学金 (給付型)																																										
8	留学前の準備について教えてください																																										
	日本から持参すべきもの																																										
	何でも現地で購入できます。そのため、あまり日本から持参すべきものはないと思うのですが、いくつか挙げておきます。																																										
	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー 日本で買った方が性能いいと思います。 ・生理用品 オーストラリアのは性能悪いです。現地で日本のものもダイソーなどで買えますが、ものすごく高いです。 ・デビットカード タッチするだけでお金を払えますし、語学学校等でお金もおろせるのでとてもオススメです。 																																										
	留学前にしておけばよかったこと																																										
	ポキャブラリーを増やしてから行けばよかったなと思います。私は、語学学校から通ったので、その授業で内容についていけないということはあまりなく、むしろ津田塾で学んだことが多いに活かせるので、大学の授業をしっかり受けてよかったなと思いました。ただ、ポキャブラリーに関しては、あればあるほど相手の言っていることもわかるし、多くのことを理解しやすいので、増やしてから行くともっといろいろなことを吸収しやすかったのかなと思います。また、リスニングは、語学学校時代に伸びたなど感じましたが、やはり大学の授業となると格別に速さが違うので、留学前からもっとリスニング力を伸ばしておく、さらに大学の授業について行きやすかったのではないかと思います。																																										

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>学習面に関しては、やはり、授業の中で自分から意見を言うというのは、すごく難しかったです。何とか頑張って言うてみたりしましたが、なかなか慣れることはできませんでした。これは、私にとっては永遠の課題だなと思います。また、演劇の授業でのグループ活動ではネイティブに囲まれ、話し合いについていくのが大変でした。幸い、メンバー皆が助けてくれたので、なんとか耐えました。生活面では、私はあまり適応しにくいと思ったことはあまりありませんでした。道を歩いているとホームレスがいたりしましたが、何も害はないため、特に気にすることもありませんでした。また、スーパーではセルフレジが主流だったので、それを最初使いこなすのが大変でしたが、スタッフにすぐに聞いて対処してもらうちに慣れていきました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面に関しては、留学に来る前に比べると、4技能全て上がったと思います。特に上がったと思うのはリスニングです。来る前は、本当にリスニングが苦手で、全然聞き取れないという状態でした。しかし、留学を始めてからだんだんと聞き取れるようになってきて、4ヶ月経った頃には自信が付いてきました。スピーキングはまだまだボキャブラリーの少なさから詰まることもたくさんありますが、前よりは話せるようになったのではないかなと思っています。ライティングは、語学学校で書き方をしっかりと習い、大学の授業で膨大な量(合計約10,000words)を書いたことで、かなりの力がついたと思います。リーディングも課題をやる上であったり、予習でたくさん読む機会があったので、伸びたと思います。精神面では、何でもわからないことは怖がらずに聞いてみるという力がついたと思います。もちろん自分で考えることも大事ですが、留学ではわからないことがたくさんあるので、聞いて理解する方に重点を置いていました。また、興味あることには何でも挑戦していたので、チャレンジ精神も身についたと思います。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>大学の授業で、メディアについて学んだので、それを生かして卒論を書いたり、就職活動をしたいと思っています。特に、メディアの授業は、発信者となる側とその受信者となる側、両方の視点から演劇、映画、広告を見ることができました。そうした、両方の目線を一度に学べるというのは、とても貴重な機会だったと思います。私は、メディアスタディーズ・コースに所属しており、卒論では、まだはっきりとは決めてませんが、メディアに関することを分析していきたいと考えています。そのため、この留学で教わった様々な視点を活かして進めていきたいです。また、就職活動では、第一志望はメディアに関する仕事がいいなと考えております。今回学んだ内容は、製作者側の立場を知るいい機会にもなったと思います。そして、やはり私は、メディアで何かを発信していく人になりたいと改めて思いました。そのため、留学で学んだ知識や考えを活かして、就職活動をしていきたいと思っています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>もし、留学行くかどうか悩んでいるなら、絶対に行ったほうがいいです。正直、私も行く前はすごく悩んでいました。理由は、就職活動が間に合うかなと心配していたからです。しかし、どうにかなるだろうと思い、また、絶対に後悔したくないと思い、留学を決めました。留学に行くまでも本当に不安だと思えます。でも、一度降り立ってしまえばどうにかあります。わからないことや困ったことがあったら何でも相談してみると、周りが助けてくれます。また、新しい地に降り立つことで、自分を見つめ直すことができ、自己分析にもつながります。そして、たくさんの人に会うことができます。様々な国から来た人に会うことで、文化について学ぶこともできますし、現地の人に会うことで、より現地への理解も深まります。そうやって、日本ではなかなか体験できないことをすることによって、視野も広がります。もちろん楽しいことばかりではなく、辛いこともたくさんあります。でも、周りの友達と励まし合い、助け合うことでやり遂げていった日々はかけがえのないものだと思います。留学で出会った友人達は私の一生の宝物です。留学を目指している皆さんには、ぜひ、その中身の濃い留學生生活を掴むために頑張ってもらいたいと思います。応援しています。何かあったらいつでも相談のります！</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>メルボルンは、治安がいい方だと思うので、あまり海外に行ったことがない人や、海外に行くのが不安だけど留学したいという人にオススメな場所だと思います。また、多国籍なので周りを気にすることもなく、過ごしやすいのではないかと思います。</p>

大学の入口の様子(入口いくつかあります)



シティ内のクリスマスの様子



演劇の授業で行ったパフォーマンスの後



通っていたダンススクールの先生と友達



ダンスサークルで出場した大会にて

